|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **会場名** | | **サブリーダー**  **役職　　　　　　　　　氏名** | |
| 1004 | 1005 | 次年度RYLA委員長 | 土方　慶之 |
|  |  | 次年度インターアクト委員会 | 佐藤　多加志 |
| **リーダー　役職・氏名** | | 次年度青少年交換委員会 | 廣田　亮彦 |
| ガバナー | 延原　健二 | 次年度ローターアクト委員会 | 北村　太作 |
|  |  | 次年度学友委員会 | 樋口　晃 |
| **議事録作成者** | 磯田　郁子 | | |

|  |
| --- |
| 開会：（15時29分） |
| 発表者：横田　孝久 |
| 【記録内容】  資料の確認 |
| 発表者：吉川　健之　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 15時31分） |
| 【記録内容】  テーマは２つ  ・自身の知見を深める  ・みなさんの発表を聴いてしっかり学びたい  青少年は一番リスク管理が大切。事故がないことが重要。  ハラスメントがないように、次年度は次々年度の計画も作っていく。 |
| 発表者：延原　健二（危機管理）　　　　　　　　　　　　　　　　（15時34分） |
| 【記録内容】  「青少年プログラムにおける危機管理」  ①地区内の方針  １．未成年が参加するプログラムのロータリアンの飲酒禁止  ２．ロータリアンが主体  ３．出向するひとの選定  ４．毎年義務や注意すべきことを確認する  ☆事故が起こった時どうするか  ②国際ロータリーの方針  ゼロトレランス、72時間ルール、RI2660緊急連絡について |
| 発表者：　北村　太作　（ローターアクト）　　　　　　　　　　　　 （ 15時45分） |
| 【内容】  ・RACの現状  ・ローターアクトクラブとは  ・地区ローターアクトクラブの役割  「ローターアクト～2024-25年度の取り組みについて」  ・ポリオデーイベント（10月）  ・全国ローターアクト研修会のホスト（3月）  ・RCとRACの関係性における課題  ・RACを持つクラブ委員長へお願い  ・RACを持たないクラブ委員長へお願い  ・大阪大学RACができる（池田くれはRC提唱） |
| 発表者：　 土方 慶之（RYLA）　　　　　　　　　　　 　 （16時03分） |
| 【内容】  「RYLAについて」  ・成長を促したい若者を推薦してほしい  ・ホストする意義、参加する意義  ・2660地区のRYLAの運営スタイルはチームRYLAがプログラムとホストクラブ、  地区委員会の三位一体  ・2660地区は全国でも最も先をいっている地区である  　次年度RYLAの案内　テーマはつなぐ（9/14～15） |
| 発表者：　佐藤　多加志　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （ 16時17分） |
| 【内容】  「インターアクトについて」  ・活動方針  ・テーマ「安心して集い学ぶ奉仕と絆」  　インターアクトの行事においてロータリアンは禁酒  ・地区委員会の担い（責務）各クラブがやっていることを把握しておくこと  　4月に追手門学院インターアクトが承認された。  ・各提唱クラブの担い（責務）、四大事業について |